

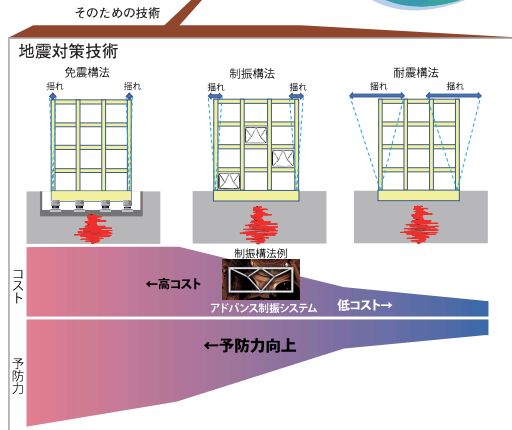
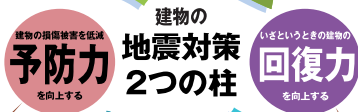


KAWAKINの地震対策ソリューション

地震対策の考え方

どのようなリスクにも立ち向かえる
地震防災の総合力向上に
建物の地震防災総合力を高めるためには、①予防力向上と②回復力向上という2つの柱があります。
回復力を向上させるための技術にはモニタリングシステムがあり、予防力向上の方策としては、制振構法と免震構法があります。
その2つの柱をバランスよく配備することによって、地震における建物資産の完全な保全を実現することが可能となります。

地震防災の総合力向上



お問い合わせ

Kawakin 株式会社 川金テクノソリューション

〒332-0028 埼玉県川口市宮町18-19
TEL.048-259-1145 FAX.048-259-1146

<http://www.kawatec.co.jp>



IoT技術を用いた地震被災度モニタリングシステム

KAWAKINレジリエントシステム

高性能なIoTテクノロジーを安価に実現。
BCP対応の最新技術が、
あなたの建物をしっかり守ります。

BCP: Business Continuity Plan (事業継続計画)

いままでにない
低コストを
実現しました。
従来比 **-80%**※
※社内比較

迅速に、判りやすく、安価に。
BCP対策用、
地震時被災度確認ツールの決定版。



防災強化する企業の信用力向上に...

BCPを策定される企業様は、本システム等を取り入れて事業継続力強化計画することにより、経済産業省で公認している事業継続力強化計画の認定企業として申請でき、税制優遇等(※1)を得られる可能性があります。
※1: 経済産業省「事業継続力強化計画認定制度」や各都道府県のBCP促進助成金制度があります。各窓口にお問合せください。

Kawakin 株式会社 川金テクノソリューション



IoT 技術を用いた地震被災度モニタリングシステム KAWAKINレジリエントシステム

地震発生直後の建物の構造健全性を推定するデータを、迅速に、判りやすく、安価に提供するスマートなシステムです。

即時に判断できます。

大地震発生後、建物の健全性を即時に推定できます。建物の設計時に設定した「目標とした耐震性能（層間変形角、加速度等）」と「本システムの計測データ」を迅速に比較することができます。即時に建物の損傷状況が把握でき、継続使用の可否判断や余震による二次災害を回避することができます。

建物の復旧力（レジリエンス性能）を評価するデータとして建物の継続使用の可否の判断に。

大地震発生後、判定者の目視調査など計量により構造健全性についての判定がばらつくことから、客観的な損傷度推定データの情報を判定者に提供することができ、建物の構造性能を定量的に評価できます。大地震後の応急危険度調査で、内装材や耐火被覆等で目視困難な柱、梁等の構造部材の被災度を推測することが可能になります。また、防災拠点となる病院や庁舎などに採用される免震建物に本システムを設けることにより、免震層の変位を確認できるので、維持管理に必要な免震層の変位を即時に把握することができます。

地域防災管理と建物の地震被災履歴を長期保存可能です。

本システムのクラウド上に複数建物の地震被災履歴データを一括管理することができるため、地域の防災拠点から、いつでも複数の建物の地震被災履歴を確認ことができ、長期間の計測により、建物の経年劣化や被災履歴を把握できます。



通知から確認まで数秒!!	点検優先度 低	点検優先度 中	点検優先度 高	点検優先度 緊急
	損傷の可能性は低い状態です。	軽微な損傷の恐れがあります。	損傷の恐れがあります。	大きな損傷の恐れがあります。

閾値設定等については、建物ごとに設定可能です。本システム導入の際、建物の特性が不明で閾値設定がわからない等、不明な点がある場合には弊社の構造設計一級建築士の技術者がサポートし、お客様と相談の上決定させていただきます。

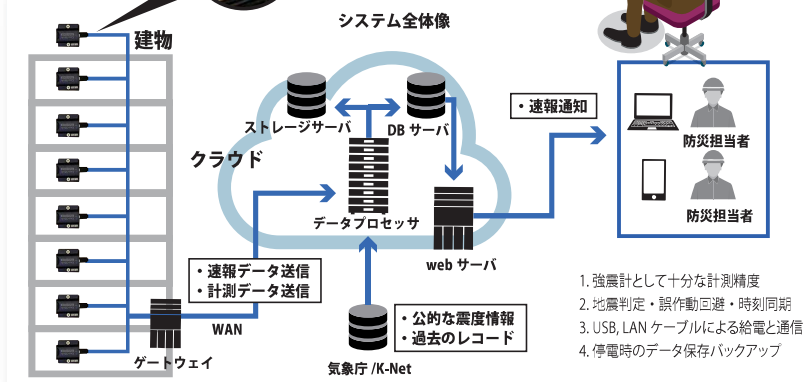


IoT 高性能スマートセンサー

いままでにない
低コストを
実現しました。

従来比 -80%*

*社内比較



1. 強震計として十分な計測精度
2. 地震判定・誤作動回避・時刻同期
3. USB, LAN ケーブルによる給電と通信
4. 停電時のデータ保存バックアップ



コンテンツ画面の例

※システム内容等は、改善・改良のため予告なく変更する場合があります。本システムは、(株)地層科学研究所のGeo-Seismoサービスの委託契約により提供しています。